

2023 年 9 月 20 日

株式会社生活クラブすまい・る

設立趣意書

個人にとって豊かで快適な居住空間を作り出すことは、住まいの問題を解決する第一歩ですが、それだけでは十分とはいえません。住まいを起点とし、どんな住まい方、暮らし方をするのが大切であり、問われます。住まいづくりや、住まい方、暮らし方の課題は、快適で安全・安心の居住空間を前提としつつ居住空間を取巻く地域社会や環境、他者との関りをどのように築いていくということがあいまって解決できることです。

私たちが提案する住まいづくり（住宅事業）は、新築やリフォームといった個人にとっての居住空間をつくること、住まいに係る材やサービスを提供することはもちろんですが、その際、私たちが大切にしたいことは、様々な関係の中で住まいや、暮らし方が成り立っているということです。居住空間を作ることにとどまることなく、居住空間から紡ぎだされる生活をいかに豊かに作り出していけるか、ということです。生活の現場は、地域にあります。私たちが提案する住まい方、暮らし方は、個人が孤立するのではなくて地域の中で他者と協力し合って生きていく地域コミュニティとの共生、環境との共生、障がいを持つ人持たない人、高齢者や子ども外国人など多様な人たちとの共生を大切にする視点です。

このような視座にたち住まいづくりに取り組んでいきます。具体的に住まいづくりに取り組むにあたっては、「環境」「健康」「安心」「公開」「共生」の基本姿勢に基づいて進めていきます。環境を保全し守る「環境」の視点、健康に配慮した安全な素材を使用する「健康」の視点、見えにくい基礎や柱などにも配慮する「安心」の視点、工事内容・費用などの情報の公開性を重視する「公開」の視点、環境、地域コミュニティ、様々な人たちともに暮らす「共生」の視点です。住まいづくりは、様々な人や環境との関りをとおして創り出されていきます。競争ではなく互惠と協同、他者の尊重と協力、自然の支配ではなく共生することなどを大切な価値とし利用者、提携先とともに伴走しながら、そしてかかわる様々な人たちの忠言、助言、賛同を受けとめ、住まいづくりに取り組んでいきます。